

国家検定にチャレンジ

「個性発見・自分開拓」

自分自身の個性を見つけ、自分自身の才能を花開かせてみよう

令和 8 年度 後期技能検定受検案内

プラスチック成形

「特級プラスチック成形」

「1. 2級ブロー成形作業」

「3級射出成形作業」



技能検定とは

あなたの技能や知識を国が公証する国家検定制度です

技能検定は、厚生労働省が職業能力開発促進法により実施している国家検定であり、この検定は職種ごとに特級、1級、2級、3級および単一等級に区分し、『技能者が持っている技能の程度を一定の基準によって検定し、それぞれ「学科試験」と「実技試験」とによって行なわれます。これを国が公証することにより、その技能が一層みがかれて社会的・経済的地位の向上を図ることを目的とした検定制度です。』

合格した技能士は生産部門のリーダーとして活躍し、確かな技能士の証しとして各職場において高く評価されております。

技能検定に合格した者には、特級、1級、単一等級は厚生労働大臣名、2級、3級は都道府県知事名の合格証書と技能士章が交付され、職業能力開発促進法に基づいて「技能士」と称することができます。

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会

〒104-0045 東京都中央区築地 3-12-5 築地小山ビル 1 階

Tel 03-3541-4321

Fax 03-3541-4324

【1・2級ブロー成形作業・3級射出成形作業】

事 項		実 施 月 日 な ら び に 実 施 要 綱
受 検 申 請 手 続 き	受付期間	令和8年9月17日（木）～10月2日（金）まで
	受付方法	今年度も、<u>窓口受付を中止いたします。</u> まず事前に受検申請書、免除資格証明書類を協会までメールまたはFAX (info@ejp.or.jp) で送付ください（受付期間前でも可）。内容を確認して、ご連絡いたします。その後、受検申請書、写真2枚、免除資格証明書類を協会まで郵送してください。受理後、請求書をメールいたしますので、締切厳守で受験料をお振込みください。 ※事前の確認無しに直接、受験申請書を送付されても受付はいたしません。 （一社）東日本プラスチック製品工業協会 〒104-0045 東京都中央区築地 3-12-5 築地小山ビル 1 階 電話 03-3541-4321 FAX 03-3541-4324 メール info@ejp.or.jp
	受検申請	- 受検申請書 申請書は、特級、1級、2級、3級別に分かれています。 申請書用紙は予め当協会へ同封の『申請書請求書』にてお申込頂ければ、東京都用申請書用紙等を当協会へ入手次第、送付致します。送付予定時期：令和8年9月中旬 - 写真2枚（タテ4cm×ヨコ3cm）（裏面に氏名記入して、申請書に貼り付けて下さい） - 受検手数料（学科手数料＋実技手数料）＋実技試験負担金 - 実技試験又は学科試験の免除を受ける場合、その免除資格を証明する書類 〔技能検定合格証・技能士手帳・学科又は実技試験合格通知書・技能証等〕 (注)① 免除の証明書は、後日提出されても免除できませんのでご注意ください ② 受付受領後の欠席等如何なる理由があっても受験料等は返還されません
	問題公表	令和8年11月27日（金）東京都職業能力開発協会
技 試 験	実施時期	令和8年12月上旬 ～ 12月中旬頃迄の期間中の指定された日時 (受検者本人宛に、受検日時が決定次第通知いたします。)
	試験会場	(株) タ ハ ラ 本社工場 千葉県印西市鹿黒南2-1
	試験概要	次に掲げる成形関連の作業試験を行う 1級 指定された熱可塑性樹脂の中から2種類を選択し、ブロー成形によりボトルを1種類50個、2種類合計100個を製作し、「成形品の内容量と成形収縮率計算書」および「材料歩留り率計算票」作成する。 試験時間 標準時間 3時間30分 打切り時間 4時間00分 2級 指定された熱可塑性樹脂の中から2種類を選択し、ブロー成形によりボトルを1種類20個、2種類合計40個を製作する。 試験時間 標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間00分
	受検機械	下記仕様のブロー成形機 スクリュ : 直径55mm、L/D28（スクリュ冷却なし） クロスヘッド : マンドレル形式の単頭 型締め方式 : 1ステージの金型移送式 型締め力 : 7トン
3級射出	実施時期	令和8年12月5日（土）～ 12月6日（日）の指定された日時 (受検者本人宛に、受検日時が決定次第通知いたします。)
	試験会場	東京都立中央・城北職業能力開発センター板橋校 東京都板橋区舟渡2-2-1

	試験 概要	次に掲げる成形関連の作業試験を行う 与えられた金型を成形機に取付け、型締め調整（型締め力の設定、型閉じ型開き速度の調整、突出し速度、突き出しストロークの調整、金型保護装置のセット）を行ない。次に指定された成形条件を設定し、金型温調回路のセットをして、与えられたPS成形品1個の不良現象の判別と寸法測定作業を行ない、最後に成形機から金型を取外す。 試験時間 標準時間 45分 打ち切り時間 1時間00分
--	----------	--

実技試験	3級射出 受検機械	下記の射出成形機の中から無差別に割当てられる。 ① 日本製鋼所（J75EⅢ） ② 日本製鋼所（J85ELⅡ） ③ 新潟機械（MD100 S6000） ④ 日精樹脂工業（ES1000-12E） ⑤ 住友重機械工業（SE75EV-A）
学科試験	実施日時	令和9年2月予定 受検票は、東京都職業能力開発協会より送付されます。
	実施場所	送付される受検票（ハガキ）でご確認下さい。
合格発表		令和9年3月12日（金） 午前10時～ 東京都庁第2本庁舎 1階臨時窓口に掲示 ① 技能士合格の方には、東京都よりシール付ハガキで通知される。 ② 一部合格（学科・実技のみ）の方には、東京都職業能力開発協会よりシール付ハガキで通知される

尚、事前連絡無く郵送いただいても記載不備等で受付手続きが出来ない場合があります。ご注意下さい。

【受 検 資 格】

区 分		3 級	2 級		1 級		
		3 級技能 検定の受 検に必要な実務経 験の年数	2 級技能 検定の受 検に必要な実務経 験の年数	3 級の技 能検定に 合格した 後の実務 経験年数	1 級技能 検定の受 検に必要な実務経 験の年数	3 級の技 能検定に 合格した 後の実務 経験年数	2 級の技 能検定に 合格した 後の実務 経験年数
① 検定職種と同一の職業訓練を受けた者	職業訓練指導員免許	0	0	0	1	1	1
	長期課程の指導員訓練修了	0	0	0	1	1	1
	応用課程の高度職業訓練修了	0	0	0	1	1	1
	専門課程の高度職業訓練修了	0	0	0	3	2	1
	普通課程の						
	2800 時間以上	0	0	0	4	4	2
	普通職業訓練修了						
② 受検する職種に相当する学科を専攻した者	2800 時間未満	0	0	0	6	4	2
	短期課程の普通職業訓練修了	0	0	0	6	4	2
	上記に掲げる訓練の訓練生	0	—	0	—	4	2
	大学卒業（4年制）	0	0	0	4	4	2
	短大卒業（2年制）高等専門学校卒業	0	0	0	5	4	2
	高校卒業（職業課程）、盲・聾及び養護学校の高等部修了（職業課程）	0	0	0	6	4	2
	専修学校卒業・各種						
	3200 時間以上	0	0	0	4	4	2
	学校卒業（厚生労働大臣指定に限る）						
	800 時間以上	0	0	0	6	4	2
実務経験のみ（上記①②以外の者）		0（注）	2	0	7	4	2

※ 3 級実務経験にかかる（注）：検定職種に関し実務経験を有する者

※ 検定職種に相当する学科（機械、化学、物理、電気、電子）・厚生労働大臣指定校については、別に定められていますのでお問合せ下さい。

※ 実務経験年数および満年齢の起算は、受検申請期間の最終日（令和8年10月16日）とします。

※ 3 級または2 級合格後の実務経験年数とは、技能検定合格証書資格取得年月日からの年数とします。

※ 3 級を受検する高等専門学校、職業高校、技術専門学校、専修・各種学校（厚生労働大臣指定校）の在校生並びに職業訓練生は、学生証（コピー可）を持参して下さい。

【試験の免除】

免除される試験	資格事項	免除される級区分
実技試験	技能検定の実技試験に合格した者	相当する級（上級は下級も免除）
	中央技能検定委員又は地方技能検定委員の職にあった期間が2年以上である者	1級・2級・単一等級
学科試験	技能検定の学科試験に合格した者（当該職種・作業）	相当する級（上級は下級も免除）
	検定職種に相当する職業訓練指導員免許取得者又は職業訓練指導員試験に合格した者	1級・2級・単一等級
	専門課程の技能照査に合格後、5年以上の実務経験を有する者	1級
	普通課程の技能照査に合格した者（技能士補）	2級・3級
	技能士コースの短期課程訓練修了者	相当する級（上級は下級も免除）
	中央技能検定委員の職にあった期間が2年以上である者	1級・2級・単一等級
	技能士になった方は、同一検定職種の他の選択作業を受検する際は、相当する級の学科試験	

【受検手数料】

- (1) 学科試験 3,100円（1級・2級・3級一律）
 (2) 実技試験 18,200円（1級・2級・3級一律）「3級受検在校生は12,100円」
 注：受検手数料の減額 2. 3級は令和8年4月1日時点で34歳以下の場合9,000円減額
 (3) 実技試験実施負担金（1, 2級ブロー成形作業、3級射出成形作業）

技能検定の実技試験の実施については、東京都職業能力開発協会より当工業協会が委託を受けて運営しており、実技試験の実施運営費用については、東京都から実施にかかる経費の一部を受けておりますが、同金額だけでは毎年運営上不足が生じ、当工業協会が補わざるを得ません。

つきましては、現在までに投資してきました検定用金型の製作費ならびに付属設備機器等の購入費と毎年掛かる保守修理費、実施運営経費の一部を受検者の所属企業主様より「実技試験実施負担金（負担金）」のご負担をお願いしております。何卒、係る趣旨にご理解をいただき、お支払下さいますようお願い申し上げます。

(4) 料金換算表

項 目		特級 受 検				1 級 受 検			
		学科	実技	負担金	計	学科	実技	負担金	計
学科のみ		3,100	—	1,100	4,200	3,100	—	1,100	4,200
実技のみ		—	18,200	1,100	19,300	—	18,200	44,000	62,200
学科・実技		3,100	18,200	1,100	22,400	3,100	18,200	44,000	65,300
R8.4.1 時点の年齢		2 級 受 検				3 級 受 検(一般)			
学科のみ	年齢関係無	3,100	—	1,100	4,200	3,100	—	1,100	4,200
	35 歳以上	—	18,200	44,000	62,200	—	18,200	5,500	23,700
実技のみ	34 歳以下	—	9,200	44,000	53,200	—	9,200	5,500	14,700
	35 歳以上	3,100	18,200	44,000	65,300	3,100	18,200	5,500	26,800
学科・実技	34 歳以下	3,100	9,200	44,000	56,300	3,100	9,200	5,500	17,800
R8.4.1 時点の年齢		3 級 受 検(在学生)							
学科のみ	年齢関係無	3,100	—	—	3,100				
	35 歳以上	—	12,100	5,500	17,600				
実技のみ	34 歳以下	—	3,100	5,500	8,600				
	35 歳以上	3,100	12,100	5,500	20,700				
学科・実技	34 歳以下	3,100	3,100	5,500	11,700				

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会

〒104-0045 東京都中央区築地 3—12—5 築地小山ビル 1 階

電話 03-3541-4321

Fax 03-3541-4324

Mail info@ejp.or.jp